

# 『 J I S L 1 0 8 1 「羊毛繊維試験方法」について 』

この規格は、当協会が担当する規格で、羊毛繊維の試験方法について規定されています。モヘヤ、カシミヤ、ラクダ、アルパカ、ラマ、アンゴラなどから得た動物繊維にも適用することができます。

2014年版からは海外規格との対比表が掲載されるようになり、海外規格（IWTO規格、ISO規格）との整合性に配慮しています。

## 【申し込み先】

一般財団法人 日本規格協会 標準部標準課

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル

Tel.(03)4231-8530 Fax.(03)4231-8660

E-mail : sd@jsa.or.jp

定価 : 3,300 円 + 税

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	3
4 試験の種類	3
5 試験条件	5
6 試料の採取及び準備並びに測定値の処理	5
7 試験方法	5
7.1 平均繊維直径	5
7.2 平均繊維長	10
7.3 トップの水分率及び正量	11
7.4 油脂分（ジエチルエーテル抽出法）	12
7.5 pH	12
7.6 トップのネップ数	13
7.7 植物質きょう雑物数	14
7.8 有色繊維，ケンブ及び死毛数	16
7.9 スライバ質量，スライバ質量開差率及びスライバ質量変動率	16
7.10 スライバむら	16
7.11 色	17
7.12 白色度	17
7.13 灰分	18
7.14 引張強さ及び伸び率	18
7.15 ヤング率	18
7.16 弾性	19
7.17 けん縮数，けん縮率及び有効けん縮率	21
7.18 正量織度	21
7.19 残酸量	22
7.20 残アルカリ量	22
7.21 繊維損傷度	22
8 試験報告書	26
附属書 A（参考）平均繊維長試験方法	28
附属書 JA（参考）羊毛トップ白色度判定用ホワイトスケール	31
附属書 JB（参考）JIS と対応国際規格との対比表	34
解説	41